

足元のエネルギー危機 → 地域経済・くらしへの影響大

エネルギー危機克服

企業・家庭で**即効性**ある取組を**真っ先に**

- 「省エネ」や「再エネ・蓄エネのセット導入」は即効性あり
 - ✓ 例：住宅ストック（約5,000万戸）の9割弱＝現行省エネ基準に満たない断熱リフォームや太陽光・蓄電池導入＝比較的短期で施工可能
- 「**地域ぐるみ**」の取組が集中展開の力ギ
 - ✓ 再エネは地域の資源＝地域で創って・貯めて・賢く使うことが重要
 - ✓ 環境省が主導し自治体等と連携＝地域の企業・家庭の巻き込み



脱炭素・経済成長 (GX)

上記の地域ぐるみの取組を**全国展開**＋**海外展開**

- 長期かつ大規模な「**需要創出**」→ 企業の**投資の予見性向上**

官民投資の集中・拡大が重要

エネルギー危機に強い地域づくり = **脱炭素・経済成長の第一段階**
(GX)

(参考) 地域主導の再エネ・蓄電池・省エネ導入モデルの例

個々の
需要場所
での活用

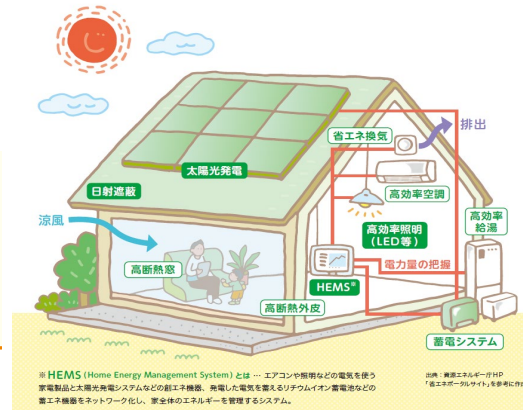
断熱リフォームや 太陽光発電＋高断熱住宅

・1日程度で施工可能

対応策 1 カバー工法＋
複層ガラス 対応策 2 内窓の取り付け
(二重窓)



窓の断熱リフォーム



ZEH (ネットゼロエネルギーハウス)

初期投資ゼロでの太陽光発電＋蓄電池導入や 中小企業の省CO2型設備導入



提供: 積水化学工業株式会社

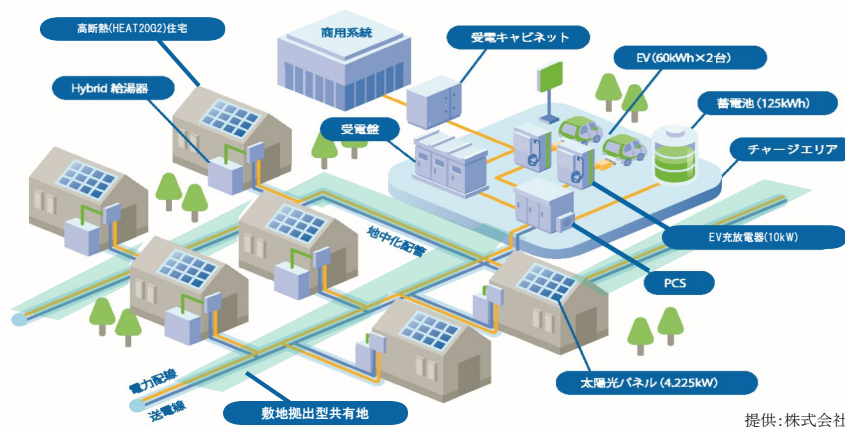
事業所の屋根への導入事例

蓄電池

カーポート型の導入事例

・自治体の避難所への導入により停電時に避難者の受入ができた事例も

地域での自立分散型エネルギーの活用



提供: 株式会社Looop

街区への導入事例 (さいたま市)

再エネとセットでのEV・FCVの活用



- ・EVシェアリングを「動く蓄電池」としてピークカット・シフト
- ・地域再エネ事業者の調達電力を充電
- ・市と防災連携協定。災害時は避難所での充電に活用

地域の再エネを活用したEVの導入事例(小田原市)

面的な
活用